

水産業・漁村の有する多面的機能の適切な発揮

水産業・漁村の有する多面的機能について、国民の理解の一層の増進を図りつつ、その適切な発揮に向けた施策を推進。

19,556(18,410)百万円

1 ポイント

(1) 多面的機能評価等調査事業

25(20)百万円

水産業・漁村の有する多面的機能の適切な発揮に向け、国民生活や国民経済の安定に関し、国民から寄せられる期待を踏まえ、機能の計量化を含めた総合的な評価等を行い、国民的理解を促進。

(2) 漁民の森づくり活動推進事業

102(120)百万円

幅広い市民の理解と参加の下、良好な漁場を維持し、良質な水産物を生産するための「漁民の森」づくりに係る取組を推進。

(3) 漁港漁村活性化対策事業

1,429(2,278)百万円

豊かな自然、美しい漁村景観等地域資源を活かし、海洋性レクリエーション、体験学習、産直販売等の多面的機能の発揮を念頭におき、都市と漁村の交流を図り、国民に開かれた地域づくりを進めることにより、水産業・漁村に対する国民的理解を促進。

(4) 藻場・干潟の造成の推進(公共)

18,000(15,992)百万円

多様な水産生物の繁殖の場であるとともに、水質浄化、渡り鳥の中継地等自然と共生する豊かな沿岸域環境を創造する上で重要な役割を担う藻場・干潟の造成を推進。

2 事業実施主体

都道府県、市町村、民間団体 等

3 補助率

1/2、4/10 等

[担当窓口課：水産庁企画課]